

平成 29 年度バイアスロン日本代表派遣選手選考要項

平成 29 年 7 月 21 日
一般社団法人日本バイアスロン連盟
選手選考委員会・強化委員会

1. 平成 29 年度国際大会派遣の目的

平成 29 年度の国際大会等の派遣に関しては、本連盟の理事会で承認された事業計画に基づくものとする。その際、第 23 回オリンピック冬季競技大会（2018/平昌）（以下、「平昌冬季大会」）に参加する選手と、次の第 24 回オリンピック冬季競技大会（2022/北京）（以下、「北京冬季大会」）を目指した若い世代の選手の強化育成を目指すものとする。

2. 日本代表派遣選手編成方針

本要項により選出される平成 29 年度日本代表派遣選手(以下「代表派遣選手」という。)は、次の基準に基づいて選考される。

- (1) 日本代表派遣選手は、連盟の代表であることを理解し、礼儀を尊び規律を遵守し、日本を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との友好と国際親善に寄与できる選手をもって編成する。
- (2) 代表コーチは代表派遣選手に対して、「日本代表が目指す強化方針」を説明し、代表派遣選手は、この強化方針に従って強化に努める。
- (3) 代表派遣選手の強化は、所属チームにおける強化をもとに、連盟が実施する強化合宿の全てに参加することを原則とする。万が一、参加出来ない場合には、理由書を事前に書面をもって、連盟会長に提出し、許可を得なければならない。
- (4) 選考の対象とならない者
 - ① 日本代表選手行動規範を遵守できなかった者
 - ② チームワークを乱す行動を取った者、その他日本代表チームの目標に反した行動及び言動を取った者
 - ③ 連盟の主催するアンチ・ドーピング講習を受講していない者

3. 代表派遣選手の選考方法

- (1) 前項 2. の項目に該当する者
- (2) 海外合宿及び大会派遣選手
平成 28 年度終了時点で個人ポイント 150 点以下の者で連盟派遣枠に選抜された者
- (3) 北京冬季大会強化対象選手

平成 28 年度終了時点で個人ポイント 150 点に近い者

(4) 補充的選考

ア 連盟理事会が、北京冬季大会の強化に上記以外で強化育成が必要と認めた選手については、別に示すところに従い派遣選考記録会を設けて選考する。

イ シーズンの途中において選手の欠員が出た場合には、派遣選考記録会での記録順位から追加参加させる。

4. 平昌大会出場選手・役員の決定方法

(1) 選手

公益財団法人日本オリンピック委員会の派遣手続きの推薦期限までに、個人ポイント 150 点以内の資格を保持している者の中から、ワールドカップ大会及び IBU カップ大会の参加枠に従いチーム監督が推薦案を作成、理事会に提議・議決する。

(2) 役員

公益財団法人日本オリンピック委員会の派遣手続きの推薦期限までに、コーチ等としての指導、技術、管理等の能力を踏まえ、チーム監督が推薦案を作成、理事会に提議・議決する。

5. 選考要項の説明方法

- (1) 選手の所属先団体の代表への要項郵送
- (2) 国内強化合宿等での資料配布・口頭での説明
- (3) 本連盟ホームページによる告知